



日本フレーバー工業株式会社 コンプライアンス基本方針および行動規範

コンプライアンス基本方針

日本フレーバー工業株式会社（以下「当社」）は、創業以来受け継いできた精神である「敬天愛人」を経営の根幹に据え、各種食品香料に関する確かな知見と誠実な企業姿勢に基づく事業活動を通じ、社会から信頼され続ける企業を目指します。

当社は、以下の行動規範に基づき、コンプライアンス経営を推進します。

行動規範

本規範は、「コンプライアンス基本方針」に基づき、当社の役職員が業務を遂行する上で遵守すべき具体的な行動規範を定めるものです。

1. 法令の遵守

私たちは、事業活動を行うすべての国・地域における法令、規則および社内ルールを遵守します。不正行為や違法行為には一切関与せず、社会倫理に適合した責任ある行動をとります。

2. 人権の尊重

私たちは、「世界人権宣言」等の国際的な人権規範を支持し、国籍、人種、信条、性別、年齢、障がいの有無などによる差別やハラスメントを許しません。また、サプライチェーン全体において、強制労働や児童労働を認めません。

3. 環境への配慮

私たちは、果実や植物といった自然の恵みを活用する企業として、環境との共生を重視します。省エネルギー、廃棄物削減、資源の有効活用に継続的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

4. 安全で働きやすい職場環境の整備

私たちは、従業員の安全と健康を最優先し、衛生的で働きやすい職場環境を整備します。多様な人材が能力を発揮できるよう、ワークライフバランスや柔軟な働き方の推進にも取り組みます。

5. 品質・安全の確保

私たちは、「フレーバーはエネルギー」という製品哲学のもと、製品の安全性と品質を最優先します。食品安全マネジメントシステムに基づく厳格な品質管理と、正確で誠実な情報提供により、顧客および消費者からの信頼を確保します。

6. 取引先との公正な関係

私たちは、すべての取引先と対等で公正な関係を築きます。優越的地位の濫用を行わず、不適切な接待・贈答や贈収賄を排除し、相互の発展を目指します。

7. 地域社会との共生

私たちは、事業拠点のある地域社会の一員として、地域の文化や慣習を尊重します。社会貢献活動を通じて、地域の健全な発展と良好な生活環境の維持に寄与します。

8. 株主との信頼関係

私たちは、公正で透明性の高い経営を行い、適時・適切な情報開示に努めます。正確な会計処理と健全な財務管理を通じて、株主との信頼関係を構築します。

9. 政治・行政との健全な関係

私たちは、政治・行政との関係において、透明性と公正性を確保します。違法な政治献金、便宜供与、ファシリテーション・ペイメントは一切行いません。

10. 反社会的勢力への対応

私たちは、反社会的勢力および団体に対して、毅然とした態度で臨み、一切の関係を遮断します。不当な要求には応じず、関係機関と連携して適切に対応します。

制定日：2026年1月20日

日本フレーバー工業株式会社 代表取締役社長 上木 邦彦